

中高一貫教育だより

令和3年8月4日 第1号発行

5月24日（月）に、軽米地域中高一貫教育全体会が開かれ、軽米中学校・軽米高校の教員が集まり、教科や部活動ごとに情報交換を行い、中高連携をよりいっそう深めるための方策についての話し合いが進められました。

また、6月8日（火）には第1回軽米地域中高一貫教育協議会が軽米高校にて行われました。昨年度の経過報告及び今年度の中高一貫教育実施計画について協議が行われ、現在の取り組みを継続しながら、中高の授業の連続性について、教員の授業参観等で検討していくことを確認しました。

いずれも昨年度は新型コロナウイルスの影響で中止となったため、2年ぶりの開催となりましたが、盛会に行われました。

今年度も、既に6月から数学の交流授業が始まっています。また、英語の交流授業も8月（夏休み明け）から始まります。週1回の訪問授業に加え、中学校での「集中講義」も予定されており、高校教員による中学校での授業が継続して行われます。加えて、生徒会執行部交流会や合同での朝の挨拶運動も昨年に引き続き実施されています。

今後については、8月「先輩と語る会」、9月「中高一貫クリーン作戦」、12月には高校教員（理科）の出前授業による豚の眼球の解剖実験なども計画されています。部活動での交流等も実施されており、これからの交流がさらに活発になることが期待されます。



第1回 軽米地域中高一貫教育協議会



中高生徒会執行部交流会

<今年度の中高一貫教育の主な内容>

教科	高校担当者	中学担当者	実施内容
数学	吉田 憲司 鹿俣 航	高橋 賢治	<ul style="list-style-type: none"> 6月2日から毎週水曜日に高校教員が中学校3年生の授業にT2として参加している。 10月5日から4日間、集中講義として高校教員がT1で授業を行う。 中高合同実施で数学検定に取り組む。（7月18日実施済・12月予定） 11月末に中高一貫合同テストを実施する。など
英語	富樫奈津子 野田 真子	内田 典子	<ul style="list-style-type: none"> 8月から交流授業を開始し、高校教員が中学校3年生の授業にT2として参加する。 11月9日から4日間、集中講義として高校教員がT1で授業を行う。 英検準2級の2次試験指導を高校教員が担当する。 中高一貫合同テストを実施する。など

軽米高校一日体験入学に 81 名の中学生が参加！

7月2日（金）午後、軽米高校の中学生1日体験入学が、新型コロナウイルス感染症対策をしながら開催されました。近隣の中学校から81名の3年生が参加しました。今年度も多数の中学生の参加があり、授業体験や部活動体験を通じて、より広く軽米高校を知ってもらいました。多くの参加者から好評を得たことから、軽米高校への入学希望者の増加を期待しています。

概況は以下の通りです。

1 参加者総数 94 名（生徒 81 名、引率・保護者 13 名）

【生徒内訳】 軽米中 60 名、九戸中 3 名、福岡中 1 名、金田一中 2 名、大野中 1 名、
中沢中 10 名、長者中 2 名、城西中 1 名、安代中 1 名

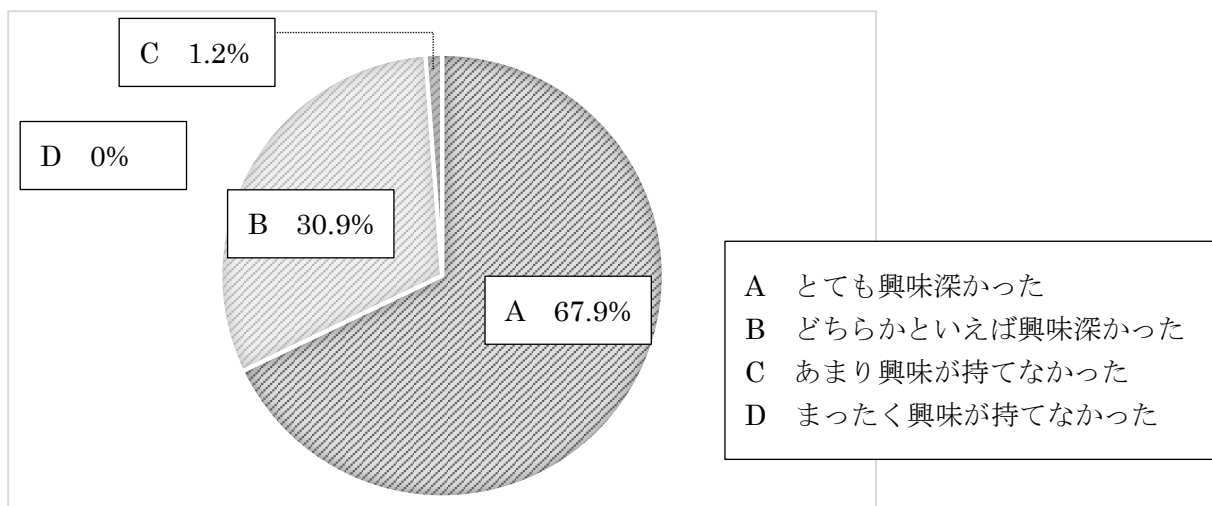
2 体験内容

13：30～ 全体会（音楽部・吹奏楽部の演奏、生徒会と校長からの学校説明）

14：15～ 情報・化学・数学の授業体験（それぞれ 30 分ずつ 2 科目を選択し体験）

15：30～ 部活動体験および見学

3 事後アンケート集計結果（体験入学全体の感想）



4 中学生からのアンケート（多数意見から一部抜粋）

- ・ 軽高について詳しく知ることができたので志望校を選択するときに役立てたいと思います。
- ・ 生徒会の方々のサポートがとても分かりやすく、スムーズに移動することができた。
- ・ 学習や部活動、行事など少人数だからこその取り組みがあることがわかって興味が湧いた。
- ・ 高校はどんな感じなのかとても不安だったけど、優しく教えてくださったので安心しました。
- ・ 中学校とはちがう点がたくさんあって、高校生活が楽しみになりました。



全体会での吹奏楽部発表



情報授業体験（プログラミング）